

HITA

広報ひた
Public relations magazine
12月1日号 No.1168



CONTENTS もくじ

- | | |
|------------------|---------------------|
| 02 平成29年7月九州北部豪雨 | 26 第38回日田天領まつり |
| 10 日田市の財政状況 | 27 第13回千年あかり |
| 14 市政情報ピックアップ | 28 咸宜園コラム |
| 18 暮らしの情報／人権コラム | ／食生活改善推進員さんのおすすめレシピ |
| 20 まちの話題 | 29 図書館に行こう |
| 24 平成29年度日田市功労者 | 30 12月の元気な日田っ子集まれ！ |
| ／平成29年秋の褒章 | 31 児童館・支援施設12月の主な催し |
| 25 平成29年秋の叙勲 | 32 僕らのみらい会議 |
| ／平成29年大分県功労者 | ／市長コラム |

11月5日、大山町の老松神社で中川原青壮年会主催の「ちびっこ相撲第45回記念大会」が佐渡ヶ嶽部屋を迎え盛大に開催されました。

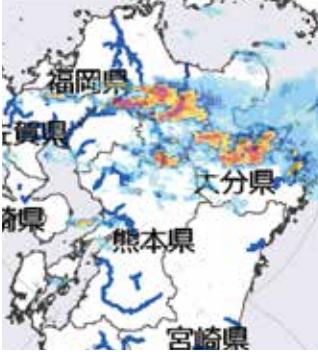
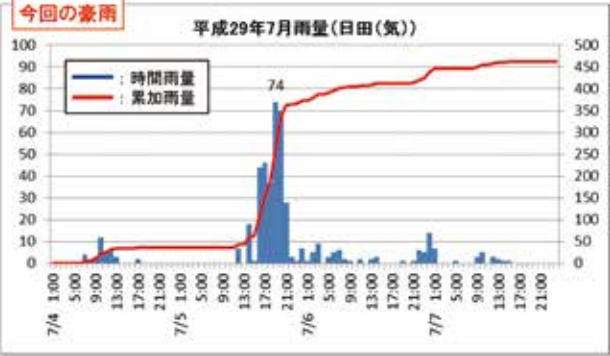
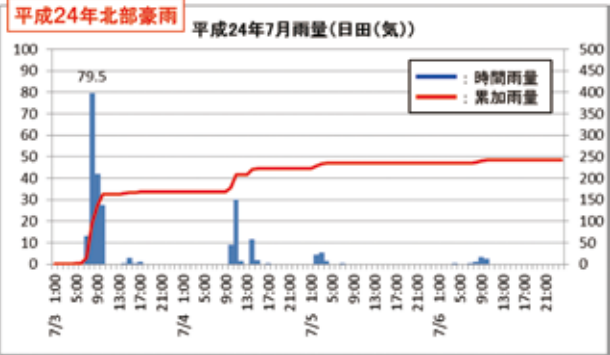
まわし姿の小学生が力の限りを尽くした取組に、会場は大きな声援と拍手で沸き立っていました。

■被害状況（11月17日現在）

項 目	被害状況	計
人的被害	死亡3人 負傷者4人	7人
住家被害	全壊45棟、大規模半壊31棟、半壊240棟、 床上浸水148棟、床下浸水828棟	1,292棟
非住家被害	全壊41棟、半壊43棟、床上浸水336棟、 床下浸水156棟	576棟
その他被害	道路214件	4,122件 被害総額 238億4千万円
	河川770件	
	公共施設 1 件	
	土砂災害125件	
	農林水産被害2,809件	
	その他170件	
	ライフライン33件	

※床下浸水は、市調査による棟数で、リ災証明の判定件数ではありません。

7月5日、昼頃から夜にかけて福岡県から大分県では観測史上最も多い記録的な雨量を観測。日田雨量観測所では、日降水量が336ミリを記録し、平成24年九州北部豪雨（7月3日）の時に比べると累加雨量は約2倍でした。



提供：九州地方整備局

- 【平成29年7月九州北部豪雨（最大値）】
- 避難指示（緊急） 12,651世帯、31,472人 ※1
 - 避難勧告 12,651世帯、31,472人 ※2
 - 避難準備・高齢者等避難開始 14,707世帯、35,608人 ※3
 - 避難者数（7月5日23:00時点） 449世帯 1,129人



小野地区
猛烈な豪雨で山が崩れ、川をせき止め、土砂ダムができた。
（7月6日）

8月8日(火)
17時00分 災害対策本部から災害警戒室へ
8月27日(日)
17時00分 災害ボランティアセンター閉鎖
10月2日(月)
9時00分 災害警戒室から災害情報収集室へ

避難指示（緊急）・避難勧告を解除。ただし、鶴城町古田地区及び鈴連町棚野集落のみ避難準備・高齢者等避難開始に変更

7月9日(日)
13時30分 土砂災害警戒情報解除
7月10日(月)
4時48分 大雨警戒解除
7月15日(土)
17時30分 この時間までに市内全域の避難解除

7月8日(日)
9時00分 災害ボランティアセンター受付開始
16時00分 避難勧告・避難指示（緊急）以外の地区の避難準備・高齢者等避難開始解除

7月8日(日)
14時10分 大雨特別警戒解除後大雨警戒へ
7月8日(日)
9時00分 災害ボランティアセンター受付開始
16時00分 避難勧告・避難指示（緊急）以外の地区の避難準備・高齢者等避難開始解除

7月6日(木)
6時05分 上津江町・中津江村・前津江町・大山町・天瀬町に避難勧告
14時10分 大雨特別警戒解除後大雨警戒へ
7月8日(日)
9時00分 災害ボランティアセンター受付開始
16時00分 避難勧告・避難指示（緊急）以外の地区の避難準備・高齢者等避難開始解除

7月5日(水)
11時04分 大雨警戒発令、災害警戒準備室設置
13時31分 洪水警戒発令
13時45分 土砂災害警戒情報発令
13時52分 大鶴・小野地区に避難準備・高齢者等避難開始
14時15分 災害警戒室設置
15時15分 災害対策本部設置
鈴連町・殿町・鶴城町・鶴河内町・上宮町に避難勧告
15時50分 大鶴・小野・三花・夜明・光岡・桂林・咸宜地区に避難勧告
17時40分 東有田・西有田地区避難勧告※2
17時55分 市内全域避難準備・高齢者等避難開始（避難勧告地域以外）※3
18時45分 大鶴・小野・夜明・三花・光岡・桂林・咸宜・東有田・西有田地区に避難指示（緊急）※1
19時55分 大雨特別警戒発令

平成29年 7月九州北部豪雨

7・5
「豪雨の記憶」
5年前の悪夢が再びよみがえった7月5日。またしても日田市を豪雨が襲いました。前回の九州北部豪雨から5年が過ぎようとしていた頃、この豪雨は、九州北部に甚大な被害をもたらし、多くの爪痕を残しました。私たちはこの経験を記録し、今後の防災と備えについて改めて考え、この災害を風化させることなく後世に伝えていかなければなりません。



A 10月27日天皇皇后両陛下下行幸啓
B 7月12日安倍内閣総理大臣視察

1 夜明三叉路の大肥橋下に大量の流木

被害の大きかった大鶴地区

2 農業用ハウスの中に土砂等が流入

3 4 5 流木が道路、民家等に流入

6 大鶴分団コミュニティ消防センター
の中に土砂が流入

被害の大きかった小野地区

7 家屋の屋根近くまで浸水

8 河川の氾濫による道路の崩落

9 小鹿田焼窯元の唐臼に土砂が流入

10 土石流が堆積したことといの里プール

11 大分県と福岡県を結ぶＪＲ久大本線
の花月川橋梁が流出



7・5 心の記憶

「まさか山が崩落するとは…」今回の豪雨災害は、誰もが想定していなかった被害が各地で発生しました。
災害を伝え、災害を考えるため、今回4人の心の記憶を辿ります。
この記憶から今私たちにできることを一緒に考えてみませんか。

地域の人と手と手を取り合って

7月5日は朝から大雨が続き、午後から避難準備・高齢者等避難開始が発令され、すぐ地区の見回りに行きました。川は既に増水し、道路や橋のすぐ下まで水が来ており、河川が決壊する恐れがあるため、小野振興センターに避難するように呼びかけました。

7月6日、午前9時30分過ぎに柳野付近で大きな地鳴りが聞こえ、砂煙と共に山が大きく崩落していました。この土砂は、川の対岸の道路を越えて民家に流れ込み、川をせき止め家屋を浸水させました。見回りをしていた人や柳野公民館に避難していた人たちはお互いに声を掛け合い、高台に避難することができました。

災害発生後は多くの支援を受けながら、できるだけ環境の良い避難所へと転々しました。誰もが大きな不安やストレスを抱えながらも表には出さず、協力し合い大変な避難生活を乗り切ることができました。これも昔から培われた地域の絆だと思います。今回の災害で尊い若い命を失ったことは痛恨の極みでありま



小野地区鈴連町自治会長
野田高德さん

私のふるさと

今回の災害では自分自身の家も被災しましたが「なんとかなる」と信じ、すぐに地域復興を目的とした「鶴の恩返し」という支援活動団体を開設しました。今まで、熊本地震などで災害ボランティアを行った経験から、災害時の支援活動の流れが分かっていたので、まず初めにボランティアの宿泊施設の確保や、支援物資の配布と保管場所の確保を行いました。災害の直後、南阿蘇の災害ボランティアで知り合った方たちが「恩返しです」と沢山の飲み水やトラック、ユニボ等も持ってきて、大量の土砂や流木などの撤去をしてくれました。復興途中の南阿蘇の活動を中断して駆けつけてくださったという事実を知っていましたので、このことは今思い出しても、目頭が熱くなるほどありがたく、心から感謝しています。他にもここでは語り尽くせない方々のご支援によってここまで復旧できてきたことを思うと感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。

しかし、災害直後は被災者だけでは太刀打ちできない状態で、日本全国からボランティアの方々が手を差し伸べてくださるのですが、い

ずれ責任を持って復興していくのは地元の私たちです。
先日、長崎から支援に来た方が、「私のふるさととは九州ですから」と言ってくださり、多くの支援物資を届けてくださいました。現在でも流れて来たゴミだらけの私のふるさとの風景ですが、以前のよう

な、桜の花が似合う、レンゲの花が似合う、ホテルが似合う風景に復興すべく、九州を、日田市を「ふるさと」と思って、一緒に取り組んでくれる少数の仲間と活動に取り組んでいます。



鶴の恩返し
江田 泉さん

危険予知のために身近な目印を

7月5日、正午過ぎから雨が激しくなり、雨雲レーダーを見ていたら、線状降水帯が朝倉市付近から次々に発生。次第に、雨は脅威を増して降り続いたので、市の防災・危機管理室に「至急、避難を促して頂きたい」と電話しました。その後、近隣の方と連絡を取り合い、上宮地区に自主避難の告知放送を行いました。市街地は雨がほとんど降っていない状態で、地域での降雨量の差を感じました。

市から避難準備・高齢者等避難開始が発令された頃には、祖父母から「あの川の石が隠れたら大水が出るよ」と教わっていた石が隠れ、その近くの田んぼを超えて流れていました。これは普通の状態ではないと感じ、「これで最後です。放送を終わります」と3回目の告知放送を行い、この言葉で危機感を感じ避難した人もいました。

平成24年の災害で危機意識が芽生え、雨雲レーダーのチェックや早めの対応を行うように心がけ、地域の人と協力したことで人的被害が無かったのだと思います。今後はどこで災害が起こるか分かりません。地域で「ここがこうなったら危ない」など身近な目安を見つけて危険予知をすることが大事だと改めて感じました。



大鶴地区上宮町自治会長
藤井隆幸さん

手作りの雨量計

目印の石は、今回の豪雨で流されてしまいましたが、現在はペットボトル2本で簡単に作れる雨量計を用いて、雨量の計測を行っているそうです。

家庭で簡単に作れますので、是非皆さんも活用してみてください。

※作り方は「神戸地方気象台雨量計」とインターネットで検索。

手作りの雨量計▶



ボランティアって何をするの？

災害発生から、4か月が経ちました。しかし、被災地では支援を必要としている方がまだまだ多くいます。

現在、私たちが運営しているひちくボランティアセンターでは、「災害に強い町づくり」をテーマに、被災地のニーズ調査、ボランティアに参加していただく方々の受け入れ、被災現場への派遣業務等を行っています。

この活動をしていて、「私にもできることってありますか？」と聞かれることがあります。実際、被災地では土砂撤去等作業以外にも様々なボランティアが活躍しています。例えば、ひちくボランティアセンターの受付の手伝いしてくださる方、ボランティアに参加した方のためにおにぎりを握って持ってきてくださる方、毎週末来てくださる鍼灸師の方等、様々なボランティア活動があります。

できることは誰にでもあります！もし、皆さんの中で力になりたいけど何をしたら良いか分からないという方がいましたら、是非「ひちくボランティアセンター」(☎090-5284-4733)「までご連絡ください。



ひちくボランティアセンター
(地域おこし協力隊大鶴地区担当)
矢羽田健太さん

「ひちく」とは？

ひちくとは、「肥筑」と書きます。地域の総称で、エリアとしては、中・北部九州地方を包括しています。今回の災害で被災した福岡県西部や大分県日田市もエリアに含まれます。この先支援のエリアが広がったときにも必要があれば「ひちくボランティアセンター」として対応したいという思いを込めて、この名前を名付けました。(ひちくボラセン通信より)





これまで数々の温かい支援によって、元気づけられ一歩一歩前に進んでいます。
災害発生から5か月が経過した現在、被災地では、今なお、復旧作業やボランティアによる支援活動が続けられています。
日常を取り戻すには、まだ多くの課題を乗り越えなければなりません。今後も被災地復興に向けた取組にご理解ご協力をお願いします。



平成29年7月九州北部豪雨

7・5 一支援の記憶



日田市へ届いた支援金 (11月17日現在)

- 配分金(1次・2次)
5億7,900万円
- 災害支援金
3億1,328万4,855円
- ふるさと納税(災害寄附)
4,291万4,148円
- 合計 9億3,519万9,003円

ボランティア受け入れ状況 (11月15日現在)

- 災害ボランティアセンター
9,340人
- ひちくボランティアセンター
1,153人
- 合計 10,493人

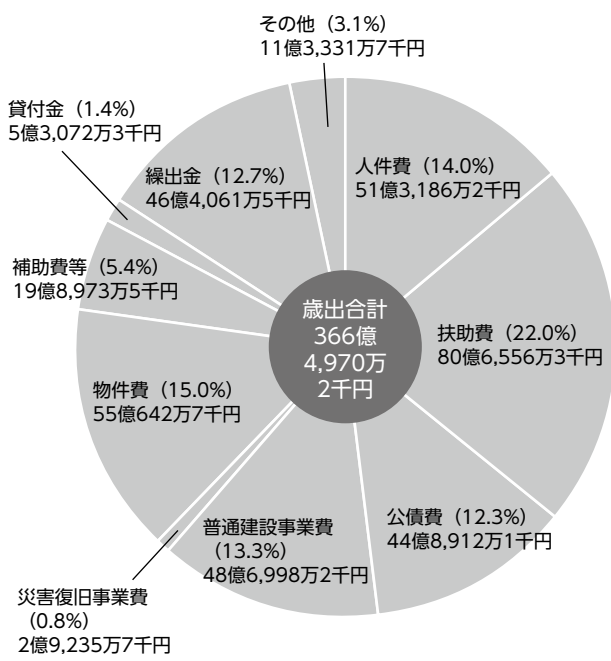
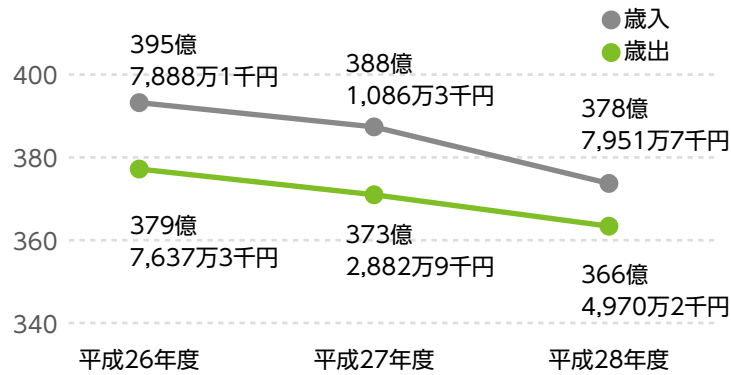
ボランティア受付中！
関ひちくボランティアセンター
☎090-5284-4733



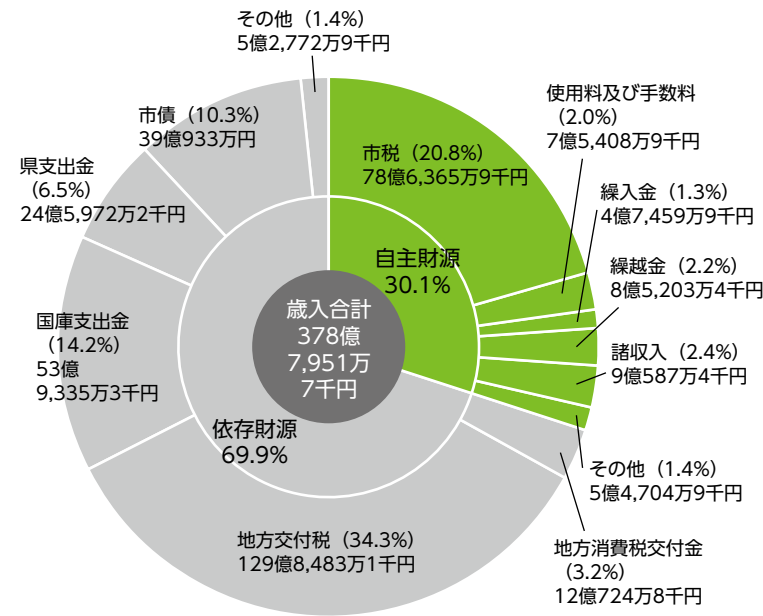
平成28年度
日田市の財政状況

市民の皆さんに納めていただいた税金のほか、国・県からの支出金や地方交付税などが、どれくらい入り（歳入）、どのような事業にどれくらい使われたか（歳出）など、市の財政状況について、平成28年度決算と平成29年度上半期（4～9月）の状況をお知らせします。

一般会計決算規模の推移



歳出額 366億4,970万2千円
(前年度比 -6億7,912万7千円)



自主財源 (市が自主的に収入できる財源)
依存財源 (国や県等に頼った財源)

歳入額 378億7,951万7千円
(前年度比 -9億3,134万6千円)

形式収支で約12億3千万円の黒字
平成28年度の決算は、歳入総額378億7,951万7千円、歳出総額366億4,970万2千円となりました。
歳出を抑制し健全な財政運営に努めた結果、形式収支で約12億3千万円の黒字となりました。
なお、このうち約76,000万円は、平成29年度に繰り越して取り組む事業の財源となります。

【歳入】
市に入った平成28年度の一般会計の歳入は378億7,951万7千円でした。その内訳は、皆さんから納めていただいた市税が歳入総額の20・8%を占め、78億6,365万9千円となり、国からの地方交付税は、129億8,483万1千円となっています。

・依存財源と自主財源
依存財源とは、地方交付税などのように国や県等に頼った財源のことをいい、一方、自主財源とは、市税や使用料・手数料などのように市が自主的に収入することができもので、自主財源の割合が高ければ高いほど、その使途の決定において自主性が高いといえます。

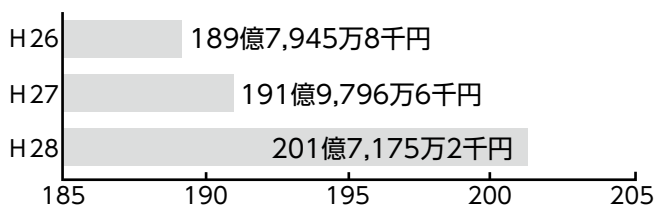
【歳出】
歳出決算を性質別に見ると、高齢者や児童などに対して行う様々な支援に要する扶助費が80億6,556万3千円となっています。

次いで、施設の維持管理などに要する経費である物件費が55億6,427万7千円、特別職や職員の給与、議員の報酬などの人件費が51億3,186万2千円、公共施設の増設などに要する普通建設事業費が48億6,998万2千円、建設事業を行うときなどに借入した市債を返済するための公債費が44億8,912万1千円、個人や各種団体への補助金交付などの補助費等が19億8,973万5千円などとなっています。

歳出 (目的別)

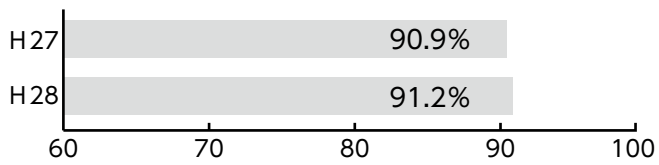


基金残高



※条例に基づいて設置している基金は、特定の目的のために活用する貯金です。

経常収支比率



※人件費や扶助費、公債費など毎年必要となる経費を、市税や地方交付税を中心とする比較的安定している収入で割った指数が経常収支比率です。この比率が低いほど、道路や橋、学校などの公共施設の建設事業等に一般財源を充てることができます。

※一般財源…歳入のうち市税などのように使途が特定されず、どのような経費にも使用することができる資金。

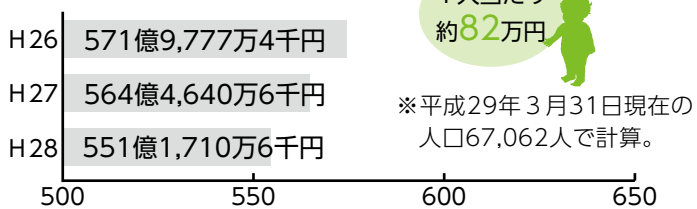
特別会計 (緑色は歳入、黒色は歳出)

会計名	決算額
国民健康保険	103億7,231万7千円 99億8,473万4千円
後期高齢者医療	8億3,686万9千円 8億3,329万5千円
介護保険	66億6,654万5千円 66億1,274万7千円
診療所事業	1億6,669万8千円 1億6,669万8千円
簡易水道事業	6億3,122万円 6億1,496万円
給水施設事業	2,340万8千円 2,255万5千円
公共下水道事業	18億5,339万1千円 18億5,247万8千円
特定環境保全公共下水道事業	2,903万1千円 2,903万円
農業集落排水事業	2億2,603万3千円 2億2,585万2千円
住宅新築資金等貸付事業	243万7千円 239万7千円
情報センター事業	5億6,728万6千円 5億6,706万3千円

※特定の事業を行うために一般会計と区別して設置している特別会計は、全ての会計区分において黒字又は歳入歳出同額決算となりました。

※公共下水道事業は、平成29年3月31日までの打切決算。平成29年4月1日からは地方公営企業法の全部適用によって、公営企業会計へ移行しています。

地方債残高



※平成29年3月31日現在の人口67,062人で計算。

水道事業 (緑色は歳入、黒色は歳出)

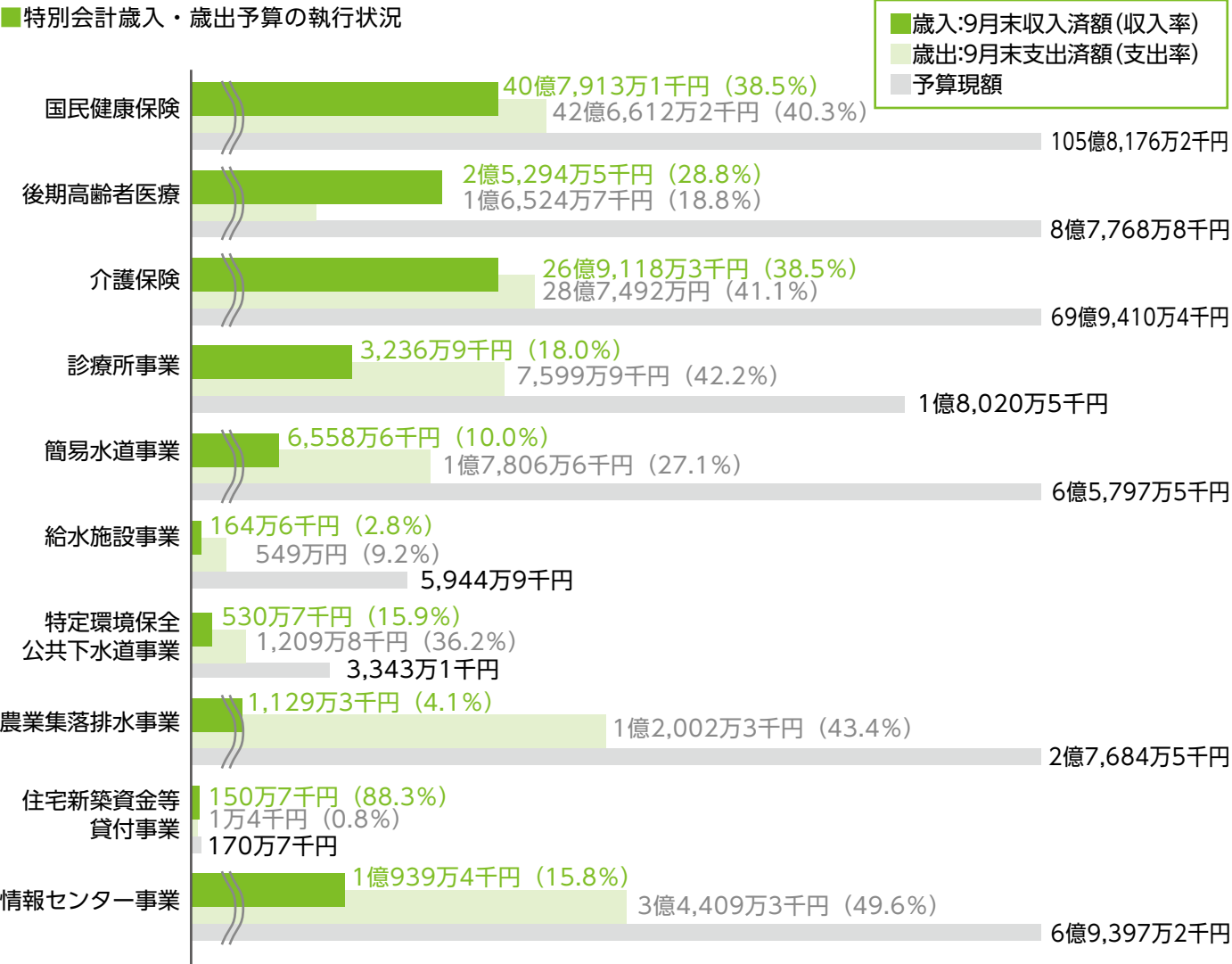
会計名	決算額
収益的収入	9億6,589万2千円
収益的支出	8億3,201万5千円
資本的収入	7,079万2千円
資本的支出	3億5,869万7千円

※収益的収入及び支出…水道水の供給や施設の維持管理のために必要な経費を中心とした営業活動による収支。

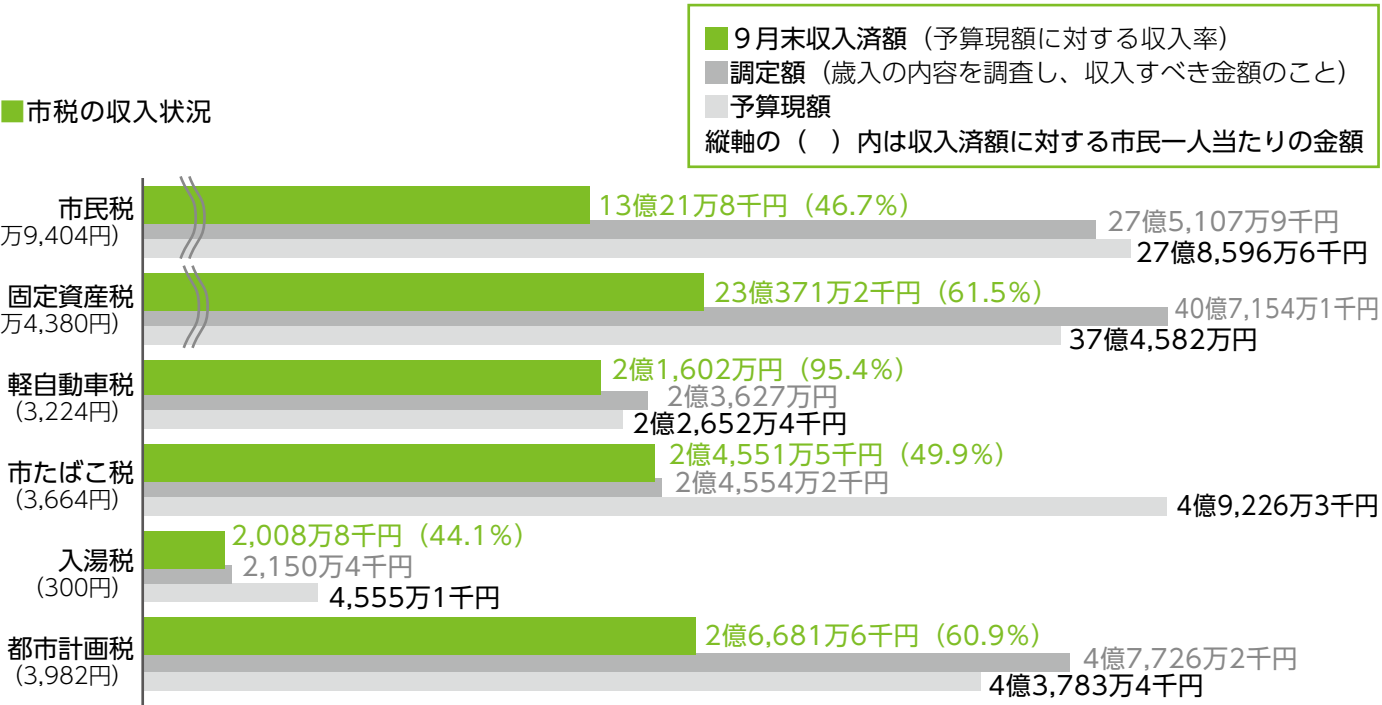
※資本的収入及び支出…水道施設の更新や整備などの建設に関わる収支。

給水人口：49,333人／配水量：5,069,829m³／
1日最大配水量：16,296m³／1日平均配水量：13,890m³／
一人1日最大配水量：330ℓ／総有収水量：4,641,748m³
有収率：91.56%

特別会計歳入・歳出予算の執行状況



市税の収入状況



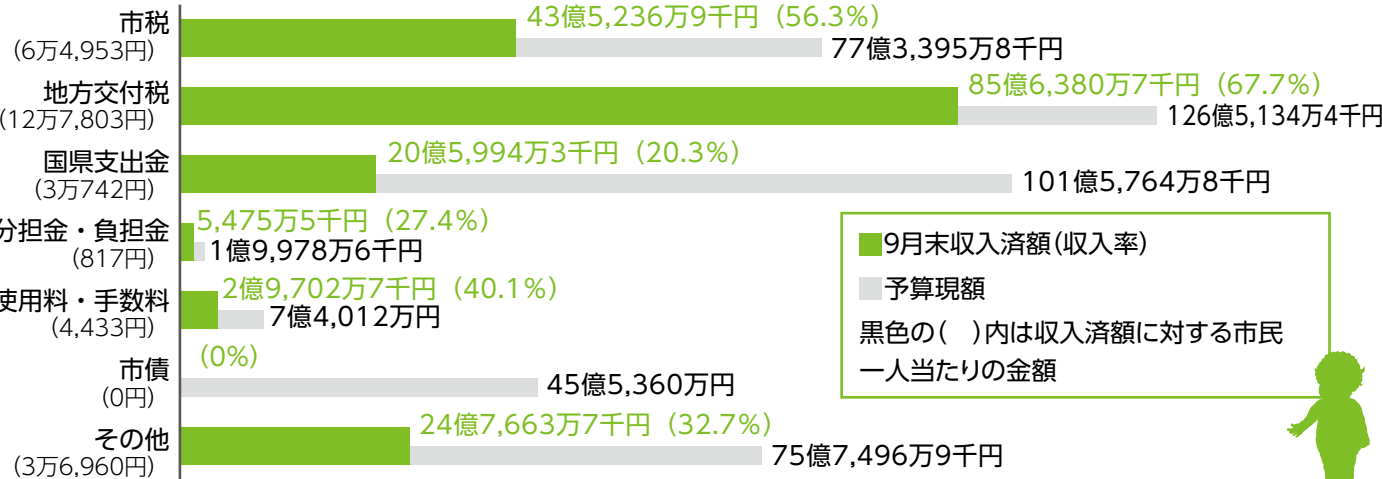
図財政課財政係 ☎ 8 6 3 4 (市役所4階)

平成29年度 上半期の財政状況

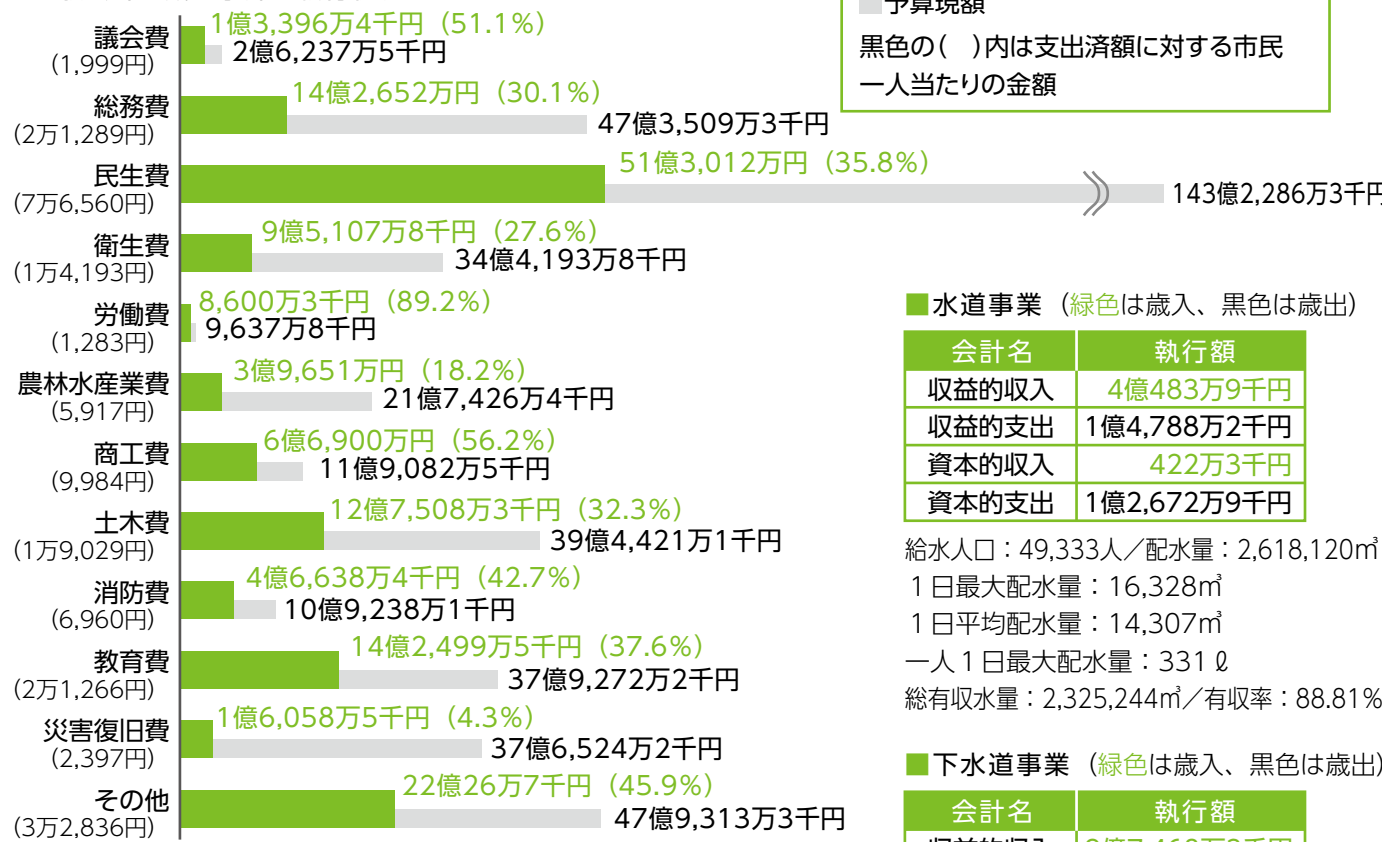
(平成29年9月30日現在)

※市民1人当たりの額は平成29年9月30日現在の人口6万7,008人で算出しています。

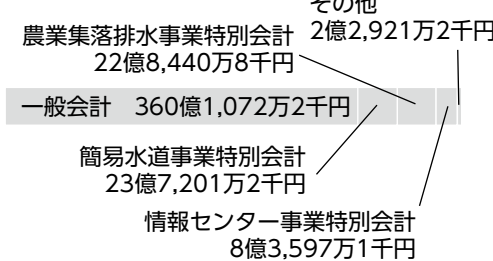
一般会計 歳入予算の執行状況



一般会計 歳出予算の執行状況



地方債の残高



市有財産の状況

土地	山林	12,930,969.00m ²
	その他	9,160,340.97m ²
建物		442,606.28m ²
有価証券		419,220千円
出資金		314,026千円
基金(積立金)		19,364,796千円

水道事業 (緑色は歳入、黒色は歳出)

会計名	執行額
収益的収入	4億483万9千円
収益的支出	1億4,788万2千円
資本的収入	422万3千円
資本的支出	1億2,672万9千円

給水人口: 49,333人 / 配水量: 2,618,120m³
1日最大配水量: 16,328m³
1日平均配水量: 14,307m³
一人1日最大配水量: 331ℓ
総有収水量: 2,325,244m³ / 有収率: 88.81%

下水道事業 (緑色は歳入、黒色は歳出)

会計名	執行額
収益的収入	9億7,468万3千円
収益的支出	2億4,612万1千円
資本的収入	7,152万2千円
資本的支出	3億457万2千円

整備済面積: 1,215.2ha
処理区域内人口: 45,639人
水洗化人口: 41,162人 / 水洗化率: 91.2%

● 日田市奨学生を募集

奨学金（高校等の在学中に貸与する資金）

▶ **申込資格**

次の①～⑤の要件を全て満たす満24歳以下の人

①平成30年度に高校、高専、専修学校（高等課程及び専門課程に限る）、短大、大学に進学する人又はこれらの学校に在学中の人

②学業その他の優れた資質を有する者と認められる人

③保護者が引き続き2年以上市内に住所を有している人

④保護者が市税を完納している人

⑤経済的理由によって学資の資金調達が困難な人

▶ **貸与限度額**

＜高校＞

自宅 月額8,000円

自宅外 月額1万5,000円

※鉄道又はバスで通学を行う場合は、上記の月額に4,000円を上限に加算できます。

＜高専＞ 月額1万7,000円

＜専修学校・短大・大学＞ 月額3万円

※入学準備金は、別途申込みが必要です。

※他の奨学金（日本学生支援機構等）との併給が可能です。

▶ **返済方法** 卒業の日（進学の場合は、進学した学校を卒業した日）から1年間据え置き、以降15年以内（連帯保証人が必要）に月賦・半年賦・年賦・一括のいずれかで返済。また、全部又は一部を繰り上げて返済することも可能

▶ **利息** 無利子

※年度中途の申込みは、教育総務課にお問い合わせください。

入学準備金

（高校等に入学を予定する者の保護者に貸与する資金）

▶ **申込資格**

次の①～④の要件を全て満たす満24歳以下の生徒・学生の保護者

①平成30年度に高校、高専、専修学校（高等課程及び専門課程に限る）、短大、大学に進学する人の保護者

②引き続き2年以上市内に住所を有している人

③市税を完納している人

④経済的理由によって学資の資金調達が困難な人

▶ **貸与限度額**

＜高校・高専＞ 10万円以内

＜専修学校・短大・大学＞ 20万円以内

▶ **返済方法** 貸与終了後から6か月間据え置き、10万円以下の場合は20月以内、10万円を超え20万円以下の場合は40月以内、20万円を超えるときは60月以内に原則月賦による返済。また、全部又は一部を繰り上げて返済することも可能

▶ **利息** 無利子

＜共通＞

※申込要項・用紙は、市役所別館3階教育総務課、各振興局・振興センター及び市内の各中学校・高校に備え付けています。

▶ **申込期限**

平成30年1月31日(火)（土・日曜日、祝日を除く）

▶ **貸与の決定** 書類選考で奨学金又は入学準備金の貸与者を決定し、3月上旬頃までに申込者本人に通知

教育総務課総務企画係 ☎②8 2 3 4（市役所別館3階）

皆さんの意見を募集します！－パブリックコメント－

日田市子ども・子育て支援事業計画【“ひたっ子”子ども・子育て応援プラン】改定（案）に伴う意見募集

日田市子ども・子育て支援事業計画【“ひたっ子”子ども・子育て応援プラン】改定（案）について皆さんの意見を募集します。

■ **閲覧場所**

市ホームページ、市役所3日以内窓口、こども未来室、各児童館、チャイルドプラザ、子育て支援センター、各振興局・振興センター、各地区公民館（各振興局・振興センター管内を除く10か所）

■ **意見の提出方法**

住所・氏名を記載の上、市ホームページ、郵便、ファックス、持参のいずれかで提出

■ **意見の提出先**

市役所3日以内窓口、こども未来室、各児童館、チャイルドプラザ、各振興局・振興センター

■ **募集期間** 12月1日(金)～平成30年1月4日(木)

 8 7 7 - 8 6 0 1（住所記載不要）

こども未来室子育て支援係（市役所1階） ☎②8 3 1 7  ②8 2 5 8

● 「心の相談員」の募集

－平成30年度問題を抱える子ども等の自立支援事業－

学校へ行きたくても行けない不登校児童生徒が学校復帰するために、校長の指導の下、不登校児童生徒宅を訪問し、児童生徒や保護者と面談の上、登校支援を行ったり、教室へ入れない別室登校生の学級復帰支援等を行う「心の相談員」を募集します。

※現在6人が心の相談員として働いています。

▶ **募集対象**

原則、認定臨床心理士、教育職員免許法に基づく教員免許を有する人

※心理士、教員免許を有しない人も受け付けます。

▶ **募集数** 若干名

▶ **任用期間（前期）**

平成30年4月3日(火)（予定）～9月30日(日)
（任用期間後、更新の手続きを行い平成30年10月1日(月)～平成31年3月26日(火)が後期任用期間となります）



▶ **勤務時間**

1日6時間前後

（ただし、年間1,015時間、週29時間程度で、学校の状況に応じた運用を行うため、勤務の形態については派遣校によって異なります）

▶ **賃金**

1時間1,250円

（通勤手当は日田市の臨時職員及び非常勤嘱託職員の通勤手当に準じて支給されます）

▶ **申込方法**

履歴書（写真貼付）及び教員免許の写し（所有する人）を教育センター（市役所別館1階）に持参

▶ **申込期限** 12月28日(木)

※申込受付後、平成30年1月～2月に面接を実施し、3月末までに結果を連絡します。

※詳細は、下記にお問い合わせください。

教育センター ☎②1 0 1 9（市役所別館1階）

● 「補助職員」の募集

－日田市特別支援教育活動サポート事業－

発達障がい等で特別な支援を必要とする小・中学生に対し、校長や担任の指導の下、学習活動上のサポートや日常生活の補助等を行う補助職員を募集します。

▶ **募集対象**

原則、教育職員免許法に基づく教員免許を有する人

※教員免許を有しない人も受け付けます。

▶ **募集数** 若干名

▶ **任用期間（前期）**

平成30年4月6日(金)（予定）～9月30日(日)
（任用期間後、更新の手続きを行い平成30年10月1日(月)～平成31年3月26日(火)が後期任用期間となります）

▶ **勤務場所**

日田市内の小・中学校（勤務校は面接後決定）

▶ **勤務時間**

1日6時間前後

（ただし、年間1,020時間、週29時間程度で、学校の状況に応じた運用を行うため、勤務の形態については配置校によって異なります）

▶ **賃金**

1時間1,000円

（通勤手当は日田市の臨時職員及び非常勤嘱託職員の通勤手当に準じて支給されます）

▶ **申込方法**

履歴書（写真貼付）及び教員免許の写し（所有する人）を学校教育課（市役所別館2階）に持参

▶ **申込期限** 12月20日(火)

※申込受付後、平成30年1月～2月に面接を実施し、3月末までに結果を連絡します。

※詳細は、下記にお問い合わせください。

学校教育課指導係 ☎②8 3 2 6（市役所別館2階）

第33回国民文化祭・おおいた2018プレイベント ●大巻伸嗣アーティストトークを開催します

平成30年秋、大分県全域で国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭が開催されます。期間中日田市では、日田市複合文化施設AOS Eをメイン会場に現代美術家・大巻伸嗣氏による展覧会を開催します。

展覧会に先駆け、第33回国民文化祭・おおいた2018プレイベントとして、大巻氏によるトークイベントを開催します。同氏は「空間」「時間」「重力」「記憶」をキーワードに、“物質と空間・存在”をテーマに制作活動を行ってきました。このトークイベントでこれまでの活動や来年日田市で発表する作品についての話を聞くことができます。

- ▶とき
12月16日(土) 午後4時～6時
- ▶ところ
アオーゼ 多目的ホール

現代美術家▶
大巻伸嗣氏

撮影：Paul Barbera/where they create



国民文化祭とは

国民文化祭は、全国各地で様々な文化活動に親しんでいる人たちが集まり、発表や共演、交流を行うことによって、国民の文化活動への参加の機運を高め、新しい芸術文化の創造を促すことを狙いとした国内最大の文化の祭典です。

国民文化祭には、文化庁、開催都道府県、開催市町村及び文化団体等によって実施される主催事業と、国民文化祭の趣旨に賛同した全国の自治体・文化団体・企業等が実施する協賛事業があります。

平成29年度は、「日本文化の源流を探る」、「文化の今を楽しむ」、「文化芸術立国の礎を築く」、「障害のある人となない人の絆を強く」を基本理念に、「第32回国民文化祭・なら2017」が奈良県で開催されました。

平成30年度には大分県、平成31年度には新潟県において開催されます。

☎社会教育課文化振興係 ☎②6 8 6 8 (アオーゼ内)

●インフルエンザに気を付けましょう

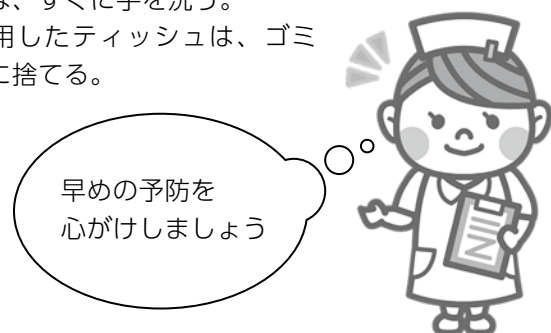
毎年冬季を中心にインフルエンザが流行しています。流行前に早めに予防を心がけましょう。

- 【予防】
- ・こまめな手洗いを心がけましょう。
 - ・十分な休養とバランスの取れた食事を心がけましょう。
 - ・乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って、適切な湿度(50～60%)を保ちましょう。

- 【症状のある人は】
- ・医療機関を早期に受診し、無理して学校や職場などに行かないようにしましょう。
 - ・マスクを着用するなど「咳エチケット」を心がけましょう。
 - ・人混みや繁華街への外出を控えましょう。

～咳エチケット～

- ①咳やくしゃみをするときは、他の人に向けて発せずにハンカチやティッシュで口を覆う。
- ②咳やくしゃみのあるときは、出来るだけマスクをする。
- ③咳やくしゃみを受け止めたときは、すぐに手を洗う。
- ④使用したティッシュは、ゴミ箱に捨てる。



☎健康保険課保健医療係 ☎④3 0 0 0 (ウェルピア内)

20歳を迎える皆さんへ ●平成30年日田市成人式を行います

- ▶とき
平成30年 1月7日(日)
式典 午前11時～
(受付時間 午前10時～)
- ▶ところ
パトリア日田 大ホール
- ▶対象
平成9年4月2日～平成10年4月1日に生まれた人
※日田市に住民票がある人には、12月上旬に案内状を送付します。
※市外在住で出席を希望する人は社会教育課に連絡をしてください。案内状を送付します。



☎社会教育課生涯学習推進係 ☎②6 8 6 8 (アオーゼ内)

平成30年度日田市複合文化施設AOS E (アオーゼ) ●新規定期使用団体の受付開始

平成30年度に年間を通して日田市複合文化施設AOS Eを定期的に利用する新規団体の登録申請を受け付けます。

- ▶利用できる施設
音楽室、練習室、会議室1・2・3、
体験学習室1・2
 - ▶登録の基準
- ①社会教育法第20条(※)に該当する活動を目的とした団体であること
 - ②講師がその団体を主宰する団体は除く
 - ③自主的な教育活動を行い、その学習活動や内容が明確であること
 - ④日田市在住又は市内在勤者で、おおむね5人以上で構成される団体であること
 - ⑤原則として新たに参加を希望するものが適宜加わることのできる団体であること
 - ⑥営利を伴うものや政治・宗教活動を目的としない団体であること

※日田市及び日田市教育委員会が主催事業で利用する場合、登録の許可にかかわらず、公共的利用を優先し、団体の利用中止又は利用日程の変更を求めることがあります。

※社会教育法第20条 公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

- ▶提出書類
・登録申請書(様式第1号)
・会員名簿(様式第2号)
・年間活動計画書(様式第3号)
※申請書類は、市ホームページからダウンロードできます。
- ▶受付期間
12月11日(月)～25日(月)(期限厳守)
平日 午前8時30分～午後5時
※土・日曜日、祝日を除く。
- ▶受付場所
アオーゼ1階 社会教育課

申請を受付けたのち審議を行い、平成30年1月下旬に登録の承認有無の通知をします。
なお、登録が承認されなかった団体は、通常の利用申請の手続きとなります。



☎社会教育課生涯学習推進係 ☎②6 8 6 8 (アオーゼ内)

お知らせ

12月は県税及び
市税滞納整理強化月間

大分県と市が連携して滞納整理強化月間として、搜索・差押えなどに
取り組み、納税を推進します。

租税負担の公平を確保し、納税者の
信頼を得るためにも、確実な徴収
が求められています。

※病気、失業、業績不振などやむを得ない
理由で納期内に納めることができない人
は、早めに納付相談をしてください。

問 税務課納税係

☎ 8205 (市役所1階)

都市計画の変更案を縦覧

日田市都市計画用途地域、高度地
区、公園の変更を予定していますの
で、関係図書を縦覧します。

なお、変更案に意見のある人は、
縦覧期間中に意見書によって提出し
てください。

■とき 12月4日(月)～18日(月)

午前8時30分～午後5時
※ただし、土・日曜日を除く。

■ところ 市役所5階 都市整備課

問 都市整備課都市計画係
☎ 8217 (市役所5階)

耐震診断・耐震改修・
部分耐震改修補助の受付終了

平成29年度耐震診断補助及び耐震
改修補助・部分耐震改修補助の申込

受付が左記の期日で終了します。住
宅の耐震化を考えている人は、早め
にお申し込みください。

■補助額・申込期限

・耐震改修 (限度額80万円)
補助対象費用の3分の2
12月22日(金)

・部分耐震改修
(限度額60万円・30万円)
補助対象費用の3分の2
12月22日(金)

・耐震診断 (限度額3万円)
補助対象費用の3分の2
平成30年1月31日(水)

問 建築住宅課指導審査係

☎ 8226 (市役所5階)

三世代同居世帯リフォーム
支援事業費補助の受付終了

平成29年度日田市三世代同居世帯
リフォーム支援事業費補助の申込受
付が左記の期日で終了します。

■補助額・申込期限

・三世代同居世帯リフォーム支援事
業費 (限度額75万円)
補助対象費用の2分の1
12月22日(金)

問 建築住宅課指導審査係

☎ 8226 (市役所5階)



マイナンバーカード
時間外に受け取りできます

市役所の開庁時間に都合のつか
ない人は、是非ご利用ください。

■とき 12月24日(日)

午前8時30分～午後5時
■ところ 市役所1階 市民課

※北側玄関をご利用ください。
※詳細は左記にお問い合わせください。

問 市民課窓口サービス係

☎ 8204 (市役所1階)

日本政策金融公庫
国の教育ローン

「国の教育ローン」は、高校、短
大、大学、専修学校、各種学校や外
国の高校、大学等に入学・在学する
子供のいる家庭を対象とした公的な
融資制度です。

■融資額

子供1人につき350万円以内

■金利 年1・76%

※母子家庭の人などは年1・36%。

(平成29年11月10日現在)

■返済期間 15年以内

※母子家庭の人などは18年以内。

※詳細は左記の教育ローンコールセンタ
ーにお問い合わせください。

問 教育ローンコールセンター

☎ 0570・008656

☎ 03・5321・8656

教育総務課総務企画係

☎ 8234 (市役所別館3階)

問 大分県立日田高等技術専門学校
☎ 0789

住まいの無料相談会

お正月を前に住まいの傷みについ
て無料で相談に応じます。

■とき・ところ

12月17日(日) 午前9時15分～正午

咸宜公民館

問 一般社団法人日田職人会(原田)

☎ 090・7982・8222

食品適正表示にかかる講習会

今年の9月に改正された食品表示
法について、改正点の講習会を開催
します。

■とき・ところ

12月20日(水) 午後2時～4時

日田玖珠地域産業振興センター
1階 研修室

健康・福祉

年金の予約相談を実施

日本年金機構では、全国の年金事務
所で年金相談の予約を実施していま
す。年金事務所の窓口で年金請求の手
続きや、受給している年金についての
相談を希望する人は、是非、予約相談
を利用してください。

■予約受付ねんきんダイヤル

☎ 0570・05・1165

※詳細は左記にお問い合わせください。



問 日本年金機構日田年金事務所

☎ 6174

健康保険課国保・年金係

☎ 8271 (市役所1階)

食育健康料理教室

市栄養士による料理教室を開催し
ます。今回のテーマは「電子レンジ
を使った簡単料理」です。是非ご参
加ください。

■とき 12月16日(土)

午前9時30分～午後1時

■ところ

ウエルピア1階 栄養実習室

■費用 500円(当日徴収)

■募集数 12人

■申込方法 左記に電話で申込み

■申込期限 12月7日(木)

募集

問 健康保険課健康支援係

☎ 3000 (ウエルピア内)

貸付農園利用者を募集

市内在住の人を対象に、石井工業
団地内にある貸付農園の利用者を募
集します。

■貸付期間

契約日～平成30年3月31日(土)

■貸付区画

1区画(約100平方メートル)

■利用料 無料

■貸付条件

①野菜・花等を栽培(樹木の栽培は
不可)

②営利目的の作物栽培は不可

■申込期限 12月15日(金)

※貸付者は抽選で決定します。

タウン情報

※申込み等詳細は左記にお問い合わせ
ください。

問 企業立地推進室企業立地推進係

☎ 8313 (市役所3階)

大分県立日田高等技術専門学校

平成30年度訓練生募集(前期)

■募集期間

12月1日(金)～27日(水)

■募集内容

①オフィスビジネス科

②ガーデンエクステリア科

■募集数 各20人(定員)

■訓練期間

・入校 平成30年4月10日(火)

・修了 平成31年3月14日(木)

■授業料 無料

※教科書等の実費が必要。

※詳細は下記にお問い合わせください。

人権コラム 心、豊かに



共に囲む食卓から生きる力を

共働き世帯の増加や核家族化など、生活ス
タイルの多様化によって、幅広い年代にみられる
『孤食』。

文字通り「ひとりで食事をする状態」を指し
ますが、孤食は孤独感を強く感じるばかりでな
く、好きな時に好きな物を食べる傾向から、栄
養バランスの偏りや生活習慣の乱れを引き起
こしやすいなどの問題が指摘されています。

そのような中、「食育基本法」に基づいた国
の計画や日田市食育推進計画では、子どもや高
齢者の孤食に対する支援として『共食』の推進
を掲げています。共食とは、誰かと共に食事を
することですが、計画の中では「何を作ろう
か」と相談しながら料理を作ることや食後に料
理の感想を語り合うことも共食に含まれるとさ
れています。

2012年頃から子どもの貧困対策のひとつと
して注目されている「子ども食堂」では、家庭で孤
食になりがちな子どもにも無料もしくは安価で栄
養満点な食事や団らんの場を提供しており、子
どもの共食推進にも重要な役割を果たしていま
す。また、子ども食堂の中には高齢者の孤食支
援として、誰でも利用できる食堂もあります。
ただ、残念なことに思い描いたような利用には
結びついていない状況です。

内閣府が作成した「高齢社会白書」では、65
歳以上の一人暮らしは年々増加しているとされ
ています。恐らくは、それに合わせて高齢者の
孤食も増加の一途をたどっていると推測できま
す。高齢者の孤食は、低栄養の状態になりやす
い事やうつ病を発症しやすいという結果が報告
されており、要介護状態につながるものが懸念
されています。

誰かと一緒に食卓を囲むことで、規則正しい
食事や食欲の増進につながり“生きる力”が育ま
れます。誰かと語らいながらの食事から社会との
接点が生まれます。

高齢者の方々がいきいきと地域で暮らし続け
るためにも『共食』の機会拡充が急務となってい
ます。

問 人権啓発センター

☎ 8017 (市役所別館1階)



上津江

Kamitsue



上津江の自然を満喫

11月12日、川原地区で、「上津江四つ城山と千年桜の郷ウォーキング大会」が開催された。今回で4回目となるこの大会は、道の駅せらぎ郷かみつえをスタート・ゴールとする全長7キロメートルのコースで行われ、市内外から110人が参加した。当日は天気にも恵まれ、参加者は上津江の豊かな自然を満喫しながら歩いていた。



小川原地区収穫祭

10月22日、小川原地区の小川原公民館で収穫祭が開催された。あいにく、雨の中での開催となったが、40品を超える丹精込めて作られた野菜がテーブルの上にずらりと並んだ。また、5種類の新米を食べてその品種を当てる「きき米コンテスト」や、バーベキューも行われ、参加者はとても楽しい一日を過ごした。



日田

Hita



地域社会の発展を目指す

10月24日、スノーピーク奥日田キャンプフィールドで、「日田市と株式会社スノーピークとの包括連携協定」の締結式が行われた。

今回の締結で、椿ヶ鼻ハイランドパークの管理運営だけでなく、培われてきたアウトドアの知見を生かし、広く奥日田エリアの観光振興をはじめ、様々な活動において連携・協力していくことになる。



笑顔で帰れるよう

10月24日、平成29年度行政相談委員総務大臣表彰を受賞した矢羽田哲雄さんが、市長報告に訪れた。矢羽田さんは、平成17年から10年以上にわたって、地域住民から行政上の苦情や要望を受けて、助言や関係行政機関に対する改善の申入れ等を行ってきた。「相談者が、最後には笑顔で帰れるように」と願い、活動をしてきた。

大山

Oyama



山林火災に備えて連結送水訓練

11月12日、日田市消防団大山方面団員75人が参加し、高取地区で、連結送水訓練を行った。この訓練は、秋の火災予防週間に合わせ毎年行われており、山林火災を想定し、ポンプ10台、消防ホース74本を使用し、総延長約1,500メートルをつないで、火点へと放水を行った。参加した団員は、日頃の訓練が重要と気を引き締めて訓練にあたっていた。



楽しく人権を学ぶ

11月1日、大山文化センターで、大分県観光大使の矢野大和氏を講師に迎え、大山町人権講演会、男女共同参画セミナーが開催された。「笑って元気！話してわかる男と女」と題し、男女が尊重しあうことの大切さを講演した。落語家でもある講師の話術に、参加者は「楽しみながら、人権を学ぶことができた」と感想を語っていた。



駐日各国大使、「日田梨」を視察

10月31日、大分県ブランド戦略品目であり、海外輸出が展開されている日田梨の視察に、15か国の駐日大使が日田梨園地を訪れた。梨の収穫や試食を体験した後、日田梨選果場に移動し、JAおおいた日田梨部会梶原部会長から説明が行われた。各国大使は「日田梨は美味しい」と高く評価し、温かいおもてなしに喜んでいた。



チューリップに囲まれて迎える春

10月30日、復興支援として、久留米市の株式会社平田ナーセリーから市内の全小学校に、200球ずつ（計3,600球）チューリップの球根が寄附された。

児童たちは、寄附された球根を手に取り、春には色とりどりのチューリップが満開になる様子を思い描きながら、友達と一緒に楽しそうに学校の花壇に丁寧に植えていた。



天瀬

Amagase



バラの香りに包まれて

10月30日～11月5日にかけて、ローズヒルあまがせで、「秋のバラフェア」が開催された。お楽しみ抽選会や、バラの鉢物販売、バラの育成相談が行われたほか、天ヶ瀬温泉に宿泊した先着200人には、バラの鉢物がプレゼントされた。会場を訪れた多くの人たちは、秋深まる五馬の台地で、バラの花と香りを楽しんだ。



見て見て、大きいのが採れたよ！

10月26日、五馬保育園・さかえ保育園・あまがせ保育園の園児46人が、ローズヒルあまがせで、サツマイモ掘りを体験した。

園児たちは、掘り出したサツマイモを、友達や先生に嬉しそうに見せていた。収穫後は、同じ畑で採れたサツマイモを大学芋などに調理し、美味しく食べていた。



前津江

Maetsue



奥日田の実りの秋

9月下旬から11月にかけて、前津江町大野にある柚子園では、柚子の収穫が行われる。この時期の柚子は、緑色から黄色への変色が美しく、柚子胡椒や青果として食卓に欠かせない旬の食べ物となっている。近年、その味や香り、色合いなどから料理や化粧品などにも利用され、人気も高く地域の特産品となっている。

11月1日には福岡のテレビ局が、柚子を使ったおいしい鍋料理や高原でドラム缶を使った爽快な露天風呂体験、また柚子作りに励む家族の頑張りと羊の花ちゃんの草取りなど紅葉の美しかった奥日田の実りの秋として紹介した。

中津江

Nakatsue



中津江村人権講演会

10月19日、中津江振興局で、中津江村人権講演会が開催された。講師に福岡県立大学名誉教授の森山沾一氏を招き、「いちどかぎりの輝く人生」と題した講演が行われた。「高齢者の姿と悩み」や「人とのつながり」など身近な場所にある人権について、自分自身の体験談やユーモアを交えた分かりやすい内容に、参加者は終始聞き入っていた。



ゴールを目指して

10月14日・15日、カメルーン代表キャンプ地となったことを記念し始まった「カメルーン杯中津江村ジュニアサッカーフェスティバル」（中津江村地球財団主催）が鯛生スポーツセンターで開催された。12回目となった今回は、県内外から11歳以下の16チームが参加。子供たちは、芝生のグラウンドを駆け回り、ゴールを目指していた。



椿ヶ鼻で水源の森づくり

10月28日、中野市有林や椿ヶ鼻ハイランドパークで、「椿ヶ鼻水源の森づくり事業」が行われた。筑後川の下流域の高校生や日田林工高校の生徒など40人が参加し、間伐作業や植樹を行い、水源林の大切さや治水の必要性などを学んだ。雨の中、積極的に作業を行い「頬をつたう雨もやがて下流域に届く水」と水の恵みに感謝していた。



高齢者がスポーツで交流

10月14日、前津江小・中学校のグラウンドを中心に「高齢者スポーツ大会」が開催された。好天に恵まれ、ペタンク、ゲートボール、グラウンドゴルフの3種目の競技が行われ、和気あいあいとした雰囲気の中にも勝負競技では真剣なプレーが見られた。参加した人たちからは、「こういう機会があるといいね」と明るい言葉が聞かれた。

平成29年秋の叙勲



旭日双光章
地方自治功労

佐竹利雄 さん
(元 日田市議会議員)



瑞宝双光章
教育功労

穴井幸雄 さん
(元 公立小学校長)



瑞宝単光章
消防功労

佐藤利文 さん
(元 日田市消防団副団長)



瑞宝単光章
消防功労

久野義一 さん
(元 日田市消防団副団長)

平成29年危険業務従事者叙勲



瑞宝双光章
防衛功労

穴井祥雄 さん
(元 3等海佐)



瑞宝単光章
消防功労

梶原秀吉 さん
(元 大分県日田玖珠広域
消防組合消防司令)



瑞宝単光章
防衛功労

松木良和 さん
(元 3等陸尉)

平成29年大分県功労者



地方自治功労

石松 博 さん
(大分県自治会連合会理事)



農林水産功労

石鞍正幸 さん
(素材生産林家)



治安維持・安全功労

井上英樹 さん
(暴力追放県民会議
暴力追放推進員)



治安維持・安全功労

五和地区
防犯推進委員会
(自主防犯パトロール隊)

長年にわたり、市政発展に貢献した人を表彰

平成29年度日田市政功労者

様々な活動を通じ、地域の発展に貢献した人を表彰する市政功労者表彰式が11月3日、パトリア日田で行われ、9人に賞状と記念品が贈られました。(順不同)



市政の振興に貢献

一木俊廣 さん
(現 日田市、日田玖珠広域
消防組合公平委員会委員長)



市政の振興に貢献

豊福淑子 さん
(現 統計調査員)



市政の振興に貢献

樋口文雄 さん
(前 日田市議会議員)



産業の振興に貢献

故 佐藤 実 さん
(前 日田地域技能士会会長)



産業の振興に貢献

武内光太 さん
(元 日田木材協同組合理事長)



農業の振興に貢献

伊藤勝治 さん
(元 日田市農業委員)



民生の安定に貢献

長谷部 篤 さん
(前 日田市民生委員
児童委員協議会会長)



くらしの安全の向上に貢献

武内秀行 さん
(元 日田市交通指導隊隊長)



防災活動に貢献

故 山本岳人 さん
(元 日田市消防団員)

平成29年秋の褒章



藍綬褒章
更生保護功績

津山明照 さん
(現 保護司)



第38回 日田天領まつり

江戸時代、九州の天領を統括した「西国筋郡代」を再現する時代行列。秋晴れの青空のもと、約150人からなる行列の先頭を歩くのは、郡代とその奥方に扮した平川智也さんと陽子さんご夫妻。沿道からの祝福の拍手に笑顔で応えていました。また、高校生などが武士や腰元に扮し、行列を華やかに彩りました。今年は、復興支援のため、青森県弘前市から300年の伝統を誇る「弘前ねぶた」も参加しました。

この時代行列を二目見ようと、大勢の観客が沿道に詰め寄せ、写真を撮るなどして天領の雰囲気を楽しんでいました。



第13回 千年あかり

今年も数々の作品で豆田の夜は幻想的な空間を作り出していました。7月の豪雨で大きな被害を受けた日田。被災地の復興を祈るように、花月川や豆田の町並みは優しい光に包まれています。



大好き図書館！

児童開架室等の

レイアウト

が変まりました！

絵本
コーナー



低いテーブルを設置

テーブルに絵本を置いて読むことができます！

新着本
コーナー



ソファを増設

大型絵本コーナー設置

これまで書庫で保管していた大型絵本を自由に見ることができます！

大型絵本
コーナー



2階
会議室



宿題など勉強をするときは2階会議室を利用してください！



新刊情報

もふもふ動物 学研の図鑑
LIVEforガールズ
今泉忠明／監修
学研プラス

この本には、思わず「かわいい！」って言っちゃうようなとっておきのもふもふ動物がとうじょうするよ。身近なネコやイヌ、ハムスターから世界のとおく、森やこおりの上にすむ動物まで、いろいろな動物と出会えるよ。



英国の郷土菓子 お茶を楽しむ
「ブリティッシュプディング」の
レシピブック
砂古玉緒／著
講談社

こんなお菓子、見たことない！！
まだ、知られていなかった英国郷土菓子って発見がいっぱい！日本の材料で作りやすく紹介し、本場の味を再現。



吹上奇譚 第1話 ミミとこだち
吉本ばなな／著
幻冬舎

その街では、死者も生き返る。現実を夢で見る「夢見」。そして屍人を自在に動かす「屍人使い」。二つの能力を私は持っている。吉本ばなながついに描いた渾身の哲学ホラー小説。書き下ろし長編。



おいでよ！
おはなし会

□とき
12月9日(土)
午後3時～4時
12月23日(木)
午前11時～正午
□ところ
児童コーナー



12月の休館日（○…休館日）

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

世界遺産登録を目指す「咸宜園」 —近世日本の教育遺産として— 23

地域の自然や文化遺産を活用した教育

石井方面 —加々鶴・長谷—

関世界遺産推進室（咸宜園教育研究センター内） ☎ 20268



たんそうさん

咸宜園では構内の授業だけでなく、ときには師弟同行して、ときには塾生たちだけで、しばしば周辺の山野、河川、神社・仏閣などに出向き、弁当を開いて食事をし、詩を詠むなどを行いました。

このように、塾の休日である「放學」、山歩きをした「遊山」が淡窓の日記などに見られます。

今号では、放學・遊山の地としての「加々鶴・長谷」を紹介します。

嘉永六年（一八五三）、淡窓は七十二歳のとき、山田常良（京屋作兵衛）の招待を受け、長谷に出かけています。これは常良が出資して改修した長谷の道路を見に行ったものです。淡窓は駕籠に乗り、塾生数名を伴って出かけ、別に青邨・林外・五岳・常良は船に乗って川を下り、後から追いつき先に長谷の茶店で待っていました。この店の二階で弁当を開いて酒を酌み交わし、その後、久留米に行く常良と別れて、五岳らと帰っています。

改修した道は、筑後川の左岸に沿う筑後への道路であり、もともと文化二年（一八〇五）に、石井の豪農・樋口安左衛門が出資して切り開いた加々鶴新道がありました。その道には、まだ危険な場所やぬかるんでいる所もあったため、山田常良が石畳を敷いて整備したのです。

なお、常良は嘉永三年（一八五〇）にも、私財を投じて伏木峠下の石坂の石畳道の整備を行っており、その経緯を記した「石坂修治碑」は淡窓が書いたもので、今も石畳道の傍らに建っています。

清風効乃を吹き
山水緑蒼々たり
忽ち到る盤渦の処
歌声小にして聴えず

（清らかな風が舟を漕ぐ舟歌の声を吹き去り、山や川の緑が青々として鮮やかである。突然に渦巻きのあるところに差し掛かると、さすがに歌声は小さくなって高く揚がらない）



遊長溪記碑（現地写真）

加々鶴新道については、完成後の文化三年（一八〇六）、淡窓二十五歳のとき、当時の羽倉代官に命ぜられて「加々鶴新道碑」を書いていきます。自叙伝「懐旧樓筆記」の回想によると、代官の命により地元から資金を出資させて施工したものを、地元から進んで造ったと記すようにと、代官から修正させられたもので、内容が事実と異なる部分があり、淡窓はこの碑文は若い時の拙い文章であったと書き残しています。これは、日田地域の碑文などに対して、淡窓が文章を寄せた初めての事例でした。

長谷に遊んだ時のことは、碑銘「長溪に遊ぶの記」に詳しく書かれており、この中で「楓錦柿紅、正に反照を与にし相ひ媚ふ」と、紅葉した楓や赤い柿の実と、夕陽がともに美しく映えている景色を描いています。現在この碑は長谷神社の前に建っています。

最後に長谷のことを詠んだ漢詩を紹介します。

食生活改善推進員さんのおすすめレシピ



大根のポタージュ

大根は葉の付け根の部分は甘く、先端になるほど辛味が強くなるので、料理によって使い分けるのがポイントです。生で食べるときは葉に近い部分、煮物など加熱する料理には真ん中の部分、先端はみそ汁などに使うとよいでしょう。



<作り方>

- ① 大根は皮をむいて1センチの角切りにする。
- ② 鍋に大根と水、コンソメを入れ、柔らかくなるまで煮る。
- ③ ②とご飯をミキサーにかけ、牛乳と塩と一緒に鍋で温めなおす。
- ④ 器に盛ったら黒こしょうをかける。

■材料■ （2人分）
大根 120g
水 1と1/4カップ
コンソメ（顆粒） 1.5g

ご飯 30g
牛乳 1/2カップ

塩 少々
黒こしょう 適量

問健康保険課健康支援係 ☎ 3000

子育てを応援します！
児童館・支援施設 12月の主な催し

小…小学生対象 乳…乳幼児対象

中央児童館 ☎⑦6406

- 乳★わくわく制作
クリスマス飾り
7日(休)・8日(金) 10:30～
- ★クリスマス会
乳15日(金) 11:00～
小23日(祝) 11:00～
- 乳ママのための3B体操
19日(火) 11:00～
- 小★チャレンジキッズ
お正月飾りを作ろう！
26日(火) 10:30～



9:00～17:30
月曜日休館（祝日開館）

大山児童館 ☎⑤2901

- 年賀状作り
乳6日(火) 10:30～
小9日(土) 10:30～
- 小★クリスマス会
16日(土) 10:00～
- 乳★クリスマス制作
20日(火) 10:30～



9:00～17:30
月・日曜日休館（祝日開館）

ひのくま子育て支援センター ☎②7565

- ★リトミック
11日(月) 11:30～12:00
- ★もちつき
21日(木) 10:00～12:30
- ★親子クッキング
22日(金) 10:00～12:30
- ★クリスマスパーティー
25日(月) 10:30～12:30



9:30～12:30、13:30～15:30
土・日曜日、祝日休館

日田市の人口
(平成29年10月31日現在)



■人口
66,982人
(前月比-26人)
・男 31,712人
・女 35,270人
■世帯数
27,399世帯



※★印は事前に予約が必要です。児童館の利用には、年1回登録申請書（押印必要）を提出してください。松原児童館（☎⑤2922）は、毎週土曜日のみ開館しています。

天瀬児童館 ☎⑦8922

- 年賀状作り
乳7日(休) 10:30～11:30
小9日(土) 10:30～11:30
- ★クリスマス会
16日(土) 10:30～11:30
- ※予約は12月7日(休)まで。
- お話し会
小20日(火) 15:30～
乳21日(水) 10:30～



9:00～17:30
月・日曜日休館（祝日開館）

まえつえ子育て支援施設 ☎⑤2409

- せいまお兄さんと遊ぼう
19日(火) 10:00～11:00
- ランチday
21日(木) 10:00～
- クリスマスお誕生会
26日(火) 10:00～12:00



9:00～16:30
日曜日、祝日休館

丸の内子育て支援センター ☎③1890

- ★X'mas制作
6日(火) 9:30～12:00
※募集数20人、材料費100円。
- ★イクメンサタデー④
～クリスマスケーキ作り～
16日(土) 10:30～
※募集数10世帯、材料費1,000円。
- ★X'mas会 ※募集数20人。
22日(金) 10:30～



9:30～12:00、13:00～15:30
土・日曜日、祝日休館

チャイルドプラザ ☎⑤5300

- ★ママヨガ
12日(火)・26日(火)
11:00～12:00
- 身体計測
21日(木) 11:00～12:00
- お誕生会
25日(月) 11:00～12:00
※誕生者は30分前に集合。



9:00～17:00
金・土曜日休館（祝日開館）

元気な日田っ子集まれ！

2月に誕生日を迎える3歳までのお子さんが対象です。1月1日までにお申し込みください。
(抽選の結果は、当選者のみに連絡します)

- はがき
住所・お子さんの氏名と生年月日・保護者名・昼間の連絡先を記入の上、郵送
- ホームページ
市ホームページ（電子申請システムのページ）から申込み
- 携帯電話 右記の二次元コードから申込み
- ※申込みの際は、写真を送付する必要はありません。
- ☎〒877-8601（住所記載不要）地方創生推進課シティセールス係☎②8627（市役所6階）



菱川あかりちゃん
(1歳・藤山町)



赤星 怜ちゃん
(1歳・中津江村栃野)



渡邊 凧ちゃん
(1歳・港町)



中村 翔也ちゃん
(1歳・中釣町)



立花 春弥ちゃん
(1歳・丸山2丁目)



城全岳大ちゃん
(1歳・誠和町)



高倉 結斗ちゃん
(1歳・玉川町)



平川 翔登ちゃん
(1歳・下井手町)



増田 てまりちゃん
(1歳・内河町)



金古 宗土ちゃん
(2歳・天神町)



梅山 陽翔ちゃん
(2歳・古金町)



原田 歩佳ちゃん
(2歳・上城内町)



渡邊 綾花ちゃん
(2歳・田島3丁目)



上谷 桜子ちゃん
(2歳・丸の内町)



河崎 優太ちゃん
(2歳・京町)



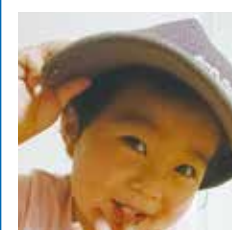
織田 将輝ちゃん
(2歳・丸山2丁目)



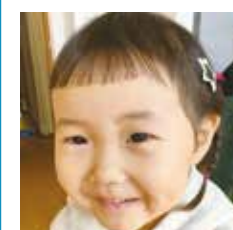
本多 凧ちゃん
(3歳・前津江町大野)



伊東 湊央ちゃん
(3歳・北友田1丁目)



詣坂 悠之佑ちゃん
(3歳・財津町)



橋本 華母ちゃん
(3歳・田島3丁目)

日田での仕事、暮らし
大人たちに聞いてみよう。

そして

未来の自分のことも考えてみよう。

氏名、年齢、連絡先を左記に電話又はメール
で連絡し、参加してください。

詳しい内容は「日田しごと学び舎」のホーム
ページ (<http://hitashigoto.main.jp/>) をご覧
ください。

※この事業は、市民サービス共同事業の一つとして、
市と日田仕事学び舎が共同で実施しています。

岡商工労政課雇用・労働環境係（市役所3階）

☎08236 hitashigoto@gmail.com

高校生が仕事と未来を考える 僕らのみらい会議

12月10日(日)

午後1時～3時 アオーゼ

参加無料・高校生対象

第1部 日田の今を知る 林業編
しごと大解剖

第2部 高校生×大人
仕事本音バトル
日田で暮らすことは幸せ？
大人たちに本音を聞こう！



市長コラム

坂の上の雲を探して

50

7月の豪雨災害から5か月が経ち、現在、応急復興や災害査定のための調査・設計などの工事関係の推進と、創造的な復旧・復興を目指し、様々な対応策を検討・模索しているところです。

24年の豪雨災害、28年の地震災害、そして、今回の豪雨災害を経験し、常に新たな備えや対応策を準備してきたのですが、今回も「想定外」に直面してしまったのが現実でした。

国土交通省が出版した「災害初動期指揮心得」の中に、「備えていたことしか役に立たなかった。備えていただけでは十分ではなかった」と東日本大震災の反省が記されています。危機管理においては、日頃から災害に対する危機意識と対策や訓練が必要だとされています。このことは、行政・民間問わず、改めて重要なことだと思い知らされました。

そんな中、先日「シン・ゴジラ」という映画が放映されました。時には、人間界に危機を招く悪役として、また、ある時は地球を救うヒーローとして登場してきた「ゴジラ」ですが、今回の映画では、危機の象徴としてその存在を見せられたような映画でした。設定は、「ゴジラが東京湾に出現し、都心で暴れる」という、いつもの怪獣映画ですが、今回の視点は、危機管理の視点から作られた映画でした。怪獣という非現実的な危機を「大災害」や「戦争」に置き換えると、リアリティをもって考えさせられる映画です。危機管理においては、最悪の事態に備え、様々な判断を曖昧にせず、対応が後手に回らないようにすることが必要だと再認識しました。

今年も1年が終わろうとしています。被災された方や、市民の皆さんも、多くの経験をした1年となったのではないのでしょうか。この経験が無駄にならないよう、反省と対応を踏まえ、来年は、災害の無い「希望」に向かう年となることを願っています。